

血液内科

【当院の血液内科研修の特性】

- 1) 当科は呉医療圏の中で唯一の血液内科専門診療科であり、広い地域から多様な血液疾患の症例を受け入れ診療にあたっている。
- 2) 鉄欠乏性貧血のような血液良性疾患から、急性白血病のような難治性血液悪性腫瘍に至るまで、幅広い疾患に対応している。
- 3) 造血幹細胞移植療法も、同種移植、自家移植ともに積極的に施行しており、良好な成績を得ている。
- 4) 日本血液学会指定の血液専門医研修施設に指定されている。
- 5) 経験の豊富な血液専門医（現在 2 名）、血液専門医を目指す後期研修医、初期研修医（ローテート研修）による、いわゆる「屋根瓦式」の指導体制のもとで研修が可能である。

【一般目標】

- 1) 血液内科チームの一員として診療に従事することで、血液内科の診療の実際、特徴などを学ぶ。
- 2) 患者さんと接することで、基本的な診療手技のみではなく、コミュニケーション技術も習得する。
- 3) 基礎医学の知識が実際の臨床の場でいかに応用されているかを学ぶ。
- 4) 一般に「むずかしい」と言われる血液内科の診断法、治療法について、現場で学ぶことによって理解を深める。
- 5) 難治性の血液悪性腫瘍の症例などを経験することによって、それぞれの患者さんの社会的状況、死生観なども考慮した上で診療方針を検討することの重要性を学ぶ。

【到達目標（行動目標）】

- 1) ベッドサイドで患者さんと接することで、良好な信頼関係を得ることができる。
- 2) 患者さん、ご家族から診療に必要な情報を自然に聞き取ることができる。
- 3) 理学的所見をきちんと得て情報を得るとともに、日々の患者さんの変化に気を配ることができる。
- 4) それぞれの症例の診療情報を整理し、適切な鑑別診断をあげ、検査計画を立案できる。
- 5) 骨髄検査の適応、手技、検査の実際を理解し、患者さんに説明できる。
- 6) 血液内科の主要疾患の病態生理、症候、診断法、治療法を説明できる。
- 7) 情報を整理して診療記録を正確に記録することができる。
- 8) 血液疾患の治療法の進歩は早く、多様性もあるが、それぞれの症例に必要な最新の情報を収集し、情報の信頼性、必要性を判断できる。
- 10) 血液内科診療チーム（医師、看護師、薬剤師、心理療法士、理学療法士などを含む）のそれぞれの職種の業務を理解し、他職種スタッフと良好な関係を構築できる。

【注意事項】

- 1) 身だしなみに注意すること。血液内科の症例は易感染性の患者さんも多いため、特に手指衛生には配慮すること。
- 2) 患者さんや他の医療スタッフと接する際には、感謝の気持ちを忘れず、誠意を持って対応すること。
- 3) 守秘義務、個人情報の管理には常に留意し、患者さんのプライバシー保護にも気を配ること。また、予断や想像に基づく無責任な情報は決して伝えないこと。
- 4) 欠席、遅刻の場合は必ず届け出ること。

【実習の内容】

- 1) 第1週の月曜日午前中にオリエンテーションを行う。
- 2) オリエンテーション時に担当症例（1症例）を決定する。実習期間中、当該患者の主治医とともに診療チームの一員として診療に参加する。
- 3) 各症例に関する情報、経過を学生用のカルテに記載する。
- 4) 各カンファレンス、回診などの際に担当症例の情報を的確に短時間で提示できるように準備しておく。
- 5) 血液内科では、末梢血、骨髓の標本を観察、評価が診断の上できわめて重要である。系統的な標本提示の時間も設けるので、この機会に理解を深めてほしい。また、担当症例の標本については標本検討会などの場所で所見を口頭で表現できるように準備する。

【週間スケジュール】

		行事、等	担当	場所	時間
月	午前	オリエンテーション（第1週） 担当症例割り当て	木戸 木戸	医局図書室 9B病棟	9:00-10:30 10:30-11:30
	午後	移植カンファレンス 新規患者検討会	全員 全員	9B病棟カンファ 9B病棟カンファ	17:30-18:30 18:30-19:00
火	午前	担当症例診察 血液学レクチャー(1)	木戸	9B病棟 9B病棟カンファ	9:00-10:00 10:00-11:00
	午後	スメア標本レクチャー（基本編） 血液スメア検討会	伊藤 全員	血液検査室 血液検査室	13:30-14:30 18:00-19:00
水	午前	症例診察とまとめ		9B病棟	
	午後	手技見学	各主治医	9B病棟	
木	午前	担当症例診察 血液学レクチャー(2)	伊藤	9B病棟 9B病棟カンファ	9:00-10:00 10:00-11:00
	午後	スメア標本レクチャー（疾患編） 内科カンファレンス（希望者のみ）	レジデント 全員	血液検査室 地域医療ホール	13:30-14:30 19:00-20:00
金	午前	血液内科初診外来見学	交代制	外来診察室	9:00-12:00
	午後	症例まとめと発表準備 症例プレゼン（最終日）	全員	医局	17:00-18:00

【評価】

学生の評価は以下のように行う。

評価項目	配点
指導医による学生の行動内容の評価	30点
回診での患者提示のでき具合	10点
カンファレンスでのプレゼンテーション	10点
学生用カルテの内容	10点
ポートフォリオの内容	20点
最終日の症例プレゼンテーション	20点

【実習指導医】

伊藤 琢生

黒田 芳明

木戸 みき

木田 迪子

【参考図書、文献】

- 1) 血液専門医テキスト 日本血液学会編 第2版 南光堂
- 2) 造血器腫瘍診療ガイドライン 2013年版 日本血液学会編 金原出版